

各教科等の学習内容一覧表（４月１５日～５月６日まで） 坪生小学校 ６年生

教科	教科書など	単元	学習する内容	ドリルなど
国語	・教科書 17～33 ページ	帰り道	・視点の違いに着目して読む。（登場人物の人がら、心情など） ・感想をノートに書く。（この後の２人の関係、作品のおもしろさなど） ・視点に着目して、 270 ページ「いかだ」を読む。	○漢字ドリル ⇒ 1 学期の新出漢字を全て書き込み、練習する。 ○テストプリント
	・教科書 34～35 ページ	地域の施設を活用しよう	・教科書を読み、文学館や博物館、資料館などの施設が福山にあるか、調べたり家族に尋ねたりする。	
	・教科書 36～37 ページ	漢字の形と音・意味	・教科書を読み、問題をノートにする。 ・同じ部分で同じ音の漢字を集めて、漢字辞典などで調べる。 ・同じ部分が表す意味を考え、漢字辞典などで調べる。	
	・教科書 38～39 ページ	春のいぶき	・教科書を読み、春の俳句や短歌をつくる。	
社会	・教科書 6～23 ページ ・教科書 24～33 ページ	わたしたちの生活と政治 ・わたしたちのくらしと日本国憲法 ・国の政治のしくみと選挙	・教科書を読み、日本国憲法や政治のしくみについてノートにまとめる。（例：日本国憲法の３原則、国会や内閣の働き、選挙のしくみ、税金の働き） ・もっと知りたいと思ったことについて調べ、ノートに書く。（例：憲法とは何か、憲法は必要なのか、世界の国々の憲法、三権分立の関係、裁判員制度など）	○テストプリント 【参考】インターネット動画：NHK for school「社会にドキリ」 ⇒「日本国憲法」10 分 ⇒「国民主権」10 分 ⇒「平和主義」10 分 など
算数	・教科書 9～16 ページ	分数のかけ算とわり算	・教科書を読み、分数に整数をかけたり、分数を整数でわったりする方法について考え、ノートにまとめる。 ・教科書の練習問題を解く。	○計算ドリル ⇒左の学習のページに取り組む ※どんどん進んでもかまいません ○テストプリント
	・教科書 17～32 ページ	対称な図形 ・整った形 ・線対称な図形 ・点対称な図形 ・いろいろな図形の対称	・教科書を読み、線対称や点対称の特ちょうを調べ、ノートに書く。 ・教科書を読み、線対称な図形、点対称な図形、いろいろな図形について調べ、ノートに書く。 ・教科書の練習問題を解く。	
理科	・教科書 12～31 ページ	物の燃え方と空気 ・物が燃え続けるには ・物を燃やすはたらきのある気体 ・空気の変化	・教科書を読み、集気びんの中でろうそくを燃やし続ける方法を調べ、ノートに書く。 ・教科書を読み、物を燃やすはたらきのある気体を調べるにはどうすればよいか考え、ノートに書く。 ・ろうそくが燃える前と燃えた後の空気を調べる計画を立てる。 ・教科書の問題を解く。	○テストプリント 【参考】インターネット動画：NHK for school「ふしぎがいっぱい」 ⇒「燃える」10 分 ⇒「燃える？」10 分 など
音楽	・教科書 10～15 ページ	歌声をひびかせて心をつなげよう	・「明日という大空」や「おぼろ月夜」の歌詞をよみ、歌う時のポイントを考える。 ・リコーダーで、「星空はいつも」の練習をする。	
図工	・教科書 42～43 ページ	言葉から想像を広げて	・詩や短歌、物語などを読んで、イメージしたことを絵で描く。	
家庭科	・教科書 62～63 ページ	私の仕事と生活時間	・教科書を読み、自分の日ごろの生活を振り返りながら、休業中の１日の生活について考え、ノートに書く。	
	・教科書 64～71 ページ	朝食から健康な１日の生活を	・教科書を読み、朝食の必要性やいためる調理の仕方について調べ、ノートにまとめる。	
体育	・教科書 48～56 ページ	体づくり運動	・家庭でも安全に行うことができる運動について、自分で課題を決め、計画的に取り組む。（例：片足立ち○秒、前屈○秒、なわとびなど）	
道徳	・教科書 10～11 ページ ・教科書 12～15 ページ ・教科書 16～19 ページ	自分らしく 幸せをいのって織るじゅうたん ひとみと厚	・お話を読んで、思ったことをノートに書く。	
外国語	・教科書 10～16 ページ ・教科書 18～20 ページ	Let's start 1～4 This is me.	・教科書の QR コードを読み取り、繰り返し音声を聞いたり、映像を見たりする。	
総合		坪生の歴史を調べよう	・日本全国の史跡について調べ、ノートにまとめる。 ・自分の興味のあることや調べてみたいことについて、本やインターネットを使って調べ、ノートにまとめる。	
その他	・５年生の時の教科書 ・本	５年生の勉強の復習 読書	・計算の練習や、漢字の練習をする。 ・家にある本を読む。	※５年生の時のドリルなど

- ノートは自学ノートを使いましょう。
- インターネットを使う時は、保護者の人に相談して使いましょう。
- 上に書いてあることだけでなく、自分でできることを考えて取り組んでみましょう。
⇒文部科学省のホームページに「小学校における学習支援コンテンツ」が色々と紹介してあります。
参考にしてみてください。